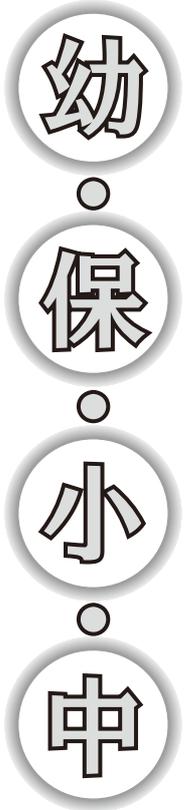


阿久比町めざす子ども像

全国へ発信 58

一貫教育プロジェクト



乳児期 3歳未満

めざす子ども像 2歳	大人からの働きかけ (家庭または保育園)
<p>基本的生活習慣</p> <p>大人の愛情を受け、安心した状態で過ごす。</p> <p>整った生活リズムの中で、機嫌よく過ごす。</p>	<p>基本的生活習慣</p> <p>子どもに合わせた生活リズムを重視して、規則正しい生活ができるようにする。</p> <p>甘えたい気持ちを受け止め、しっかり抱いて、一対一での関わりの中で情緒の安定を図る。</p> <p>☞ 心と体のスキンシップを十分に</p>
<p>食 事</p> <p>椅子に座り、スプーン・フォーク・箸などを使って食べようとする。</p>   <p>子育て支援センター「あぐびび」で遊ぶ親子</p>	<p>食 事</p> <p>☞ 母乳(ミルク) 離乳食 すすりのみ くいちぎり もぐもぐ(スプーン)</p> <p>戸外での遊びを十分にさせ空腹感をもたせる。</p> <p>スプーン・フォーク・箸など使いやすい物を使わせ、大人が使い方を見せながら、必要に応じて手助けをする。</p> <p>座って食べること、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつなど、大人と一緒にしながら教える。</p> <p>かむまねをして見せ、よくかむことを教える。</p> <p>いろいろな食材をバランスよく取り入れた食事を工夫し、何でも食べられるようにする。</p>

今回から幼児教育部会が作成した『阿久比町めざす子ども像』の中から、めざす子ども像を紹介していきます。今回は、乳児期3歳未満の「基本的生活習慣」「食事」についてです。家庭教育の参考にしてください。

児童虐待を防ぐために

児童虐待を防止するための研修会が12月24日、教育相談センターで行われました。

研修会には一貫教育で交流を深める町内の幼稚園、保育園、小中学校の保育士や教員35人が出席し、家庭児童相談室の相談員3人が講師を務めました。

参加者は児童虐待の早期発見と対応の仕方などについて学び、園・学校と町、児童相談所などと連携を深め、虐待の兆候を絶対に見逃してはならないことを確認しました。



研修を受ける教員ら

問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)111(内202)